

平成 24 年度 西部地区五大学共同開講授業科目「博多学」シラバス

授業科目名	博多学
開講年度	2012
開講学期	前学期
対象学部等	全学部
対象学年	1～4
必修選択	選択
単位数	1単位（実地見学+集中講義）
担当教員	<p>【九州大学】飯嶋 秀治 九州大学大学院人間環境学研究院准教授 遠城 明雄 九州大学大学院人文科学研究院教授</p> <p>【西南学院大学】磯 望 西南学院大学人間科学部教授 高倉 洋彰 西南学院大学国際文化学部教授</p> <p>【中村学園大学】松隈 紀生 中村学園大学短期大学部食物栄養学科教授</p> <p>【福岡大学】渡辺 亮一 福岡大学工学部社会デザイン工学科准教授</p> <p>【福岡歯科大学】上西 秀則 福岡歯科大学機能生物化学講座感染生物学分野教授</p>
履修条件	履修希望者数によっては、人数制限をする場合がある。
授業の目的 教育目標	<p>「博多学」を通じて、みなさんが今まさに学んでいる土地が、どのような場であるのかを学んでいきましょう。地域に関する知識（歴史、文化など）や、地域で行われていること（習慣など）を知ることで、地域に対する誇りを再確認することにつなげ、更にその誇りをグローバルに生きる「国際人」の自信として欲しいと願っています。</p> <p>以上のようなことから、みなさんの学習目標は大きく二つを考えています。 ひとつは「博多」の魅力を自分の言葉で伝えることができるようになること。 もうひとつは、地域を見つめる際にいろいろな視点が存在することを知ることです。</p>
授業概要	博多を博多湾や水事情などの「自然」、奴国や文化普及などの「歴史」、食文化、外来文化などの「文化」の面から考察する。
授業の進め方	実地見学（4/14, 21, 28, 5/12 のいずれか 1 日に参加すること。） 集中講義（8/8, 9 の 2 日間） 計 13 時間

【授業計画：実地見学】

4/14(土)	福博の歴史と文化探訪 <u>上西秀則 福岡歯科大学機能生物化学講座感染生物学分野教授</u> テーマ：神社・仏閣・記念館・遺跡などの歴史的背景を理解する 4日の実地見学のうちから1日を選び参加すること 4/14(土) 福岡市博物館での講義、学習 4/21(土) はかた伝統工芸館、博多町家ふるさと館、東長寺での学習 4/28(土) 西南学院大学博物館、元寇防塁跡、高取焼窯元、紅葉八幡宮での学習 5/12(土) 鴻臚館遺跡、筥崎宮の歴史を理解する (別紙参照)
4/21(土)	
4/28(土)	
5/12(土)	
(いずれか1日)	

【授業計画：集中講義】8月8日(水) 中村学園大学講義室

9:00～ 9:15	オリエンテーション <u>古相 正美 中村学園大学教育学部教授・合同教務委員長</u>
9:15～10:55 (100分)	博多の郷土料理と食文化① <u>松隈 紀生 中村学園大学短期大学部食物栄養学科教授</u> 博多の正月料理 (博多雑煮, がめ煮, むたえ, 七草汁) 博多の春の料理 (シロウオ, ひなまつり, タイ飯, あぶってかも) 博多の夏の料理 (アジの博多おし, あちゃら漬け, タラワタ) 博多のまつりと料理 (どんたく, 山笠, 放生会) 博多の郷土料理と食文化② 博多の秋の料理 (ごまサバ, カマスの姿鮭, だご汁) 博多の冬の料理 (鶏の水炊き, もつ鍋, 鶏ちり, イワシの湯豆腐, 鍋具, せんぶきまげ) 博多の朝ご飯 (おきゅうと, 高菜の油炒め) 博多のおもてなし料理 (吸い物膳) 昔ながらのおやつ
11:05～12:15 (70分)	料理のデモンストレーション (試食あり) <u>松隈 紀生 中村学園大学短期大学部食物栄養学科教授</u> ※材料費として1人300円徴収 (昼食代含む) / 栄養・調理学実習室へ移動
13:05～14:35 (90分)	博多(福岡市内)で何故、都市型水害が頻発するのか？その傾向と対策 <u>渡辺 亮一 福岡大学工学部社会デザイン工学科准教授</u> この1限目の講義では、福岡市内で毎年のように発生している都市型水害の発生メカニズムとその対処法についてお話します。また、新たに考案した雨水利用実験住宅について、どの程度の効果を発揮するかについて詳しく説明します。
14:50～16:20 (90分)	博多湾の水質環境について、「豊かな博多湾の再生を目指して」 <u>渡辺 亮一 福岡大学工学部社会デザイン工学科准教授</u> この2限目の講義では、博多を流れる川がすべて流れ込む博多湾に関して、現状の問題点とその解決策について解説を行い、豊かな博多湾の再生のために何が必要かをお話します。

<p>9:00～10:30 (90分)</p>	<p>博多の地形の成り立ちと自然災害予測 磯 望 西南学院大学人間科学部教授</p> <p>博多湾周辺の地形は、地球規模の気候変動に伴う海水準変化、那珂川などの河川の作用、博多に居住した人々の働きなどにより、最終氷期以降の先史時代・歴史時代を通して少なからず変化してきた。ここでは博多湾を含めた博多の地形の変化について解説するとともに、警固断層などの地殻変動に伴う地形変化と災害予測についても合わせて報告する。</p>
<p>10:45～12:15 (90分)</p>	<p>古代の博多から近世～現代の福岡へ 高倉 洋彰 西南学院大学国際文化学部教授</p> <p>紀元57年に奴国王が「漢委奴国王」金印を後漢光武帝から下賜されたことはよく知られているが、ここでいう奴国は後の難県（なのあがた）や那津（なのつ）と「ナ」が通じており、金印の出土もあって福岡平野のことと考えて問題ない。さて、『魏志』倭人伝によれば、女王卑弥呼の大使として難升米という人物が派遣されている。後に、魏は戦争のときに先頭に掲げ魏軍であることを表示する「黄幢」を授与するが、それは卑弥呼ではなく、難升米に対してであった。難升米は「難」升米のことと考えられ、日本列島における奴国（難県、那津）の占める重要性が示されている。その役割は一時平野奥部の大宰府に移ることもあったが、鴻臚中島館を核として、港湾都市博多としてよみがえる。現在も九州の中心として対外交渉の拠点となっている博多・福岡の歴史を考えてみることにする。</p>
<p>13:05～14:35 (90分)</p>	<p>博多・民俗・福の民 飯嶋 秀治 九州大学大学院人間環境学研究院准教授</p> <p>商業の都とされる博多の現在は、数多くの人々と歴史に支えられている。今講義では博多に生まれ暮らし、鬼籍入りするまでを支える人々を紹介する。特に、春の風物詩節分祭と、冬の風物詩福博せいもん払いの2つの年中行事の近代史を見ることで、歴史的深みも背景に入れて頂ければと思う。</p>
<p>14:50～16:20 (90分)</p>	<p>博多祇園山笠からみた博多の近現代 遠城 明雄 九州大学大学院人文科学研究院教授</p> <p>今日、博多祇園山笠は福岡市を代表する祭礼となりましたが、その姿や組織は時代とともに変化してきました。この講義では、山笠をめぐるいくつかの出来事を通して、明治期から現在にいたる博多の日常生活や社会関係、町組織の変遷について考えたいと思います。</p>
<p>16:35～17:35 (60分)</p>	<p>まとめ 古相 正美 中村学園大学教育学部教授・合同教務委員長</p> <p>新しく発見した具体的な「博多」についてグループディスカッションに於いてお互いに確認し、お互いにどういう点をこれまで気がつかなかったのか、それはどうしてだと思えるのかについて議論する。議論した結果は、レポートとしてまとめて提出する。</p>
<p>成績・成績評価の方法等</p>	<p>在籍する大学の担任教員が、出席状況、講義毎に徴するペーパー、まとめのレポート等の情報により総合的に評価します。 具体的には、前述の学習目標に照らして次のような課題を実施する予定です。 ○「博多」の魅力を自分の言葉で伝えることができるようになるために、各授業で得た知識を授業毎に授業の内容をまとめます。 ○グループディスカッションの結果をレポートとしてまとめます。</p>

平成24年度教養選択科目：博多学（現地見学）

別紙

第1学年前期4コマ

評価責任者：上西秀則

講義・見学担当講師：上西秀則、山崎 純

志村宗恭、原田 昌行、吉武 学、

田村邦明、中山喜一郎

（一般目標）

この科目は我々が現在生活しているこの福岡・博多の地域について考え、知ることを目的とした講座である。福博の歴史と文化、自然などをさまざまな角度から考え、学んでいきたい。この講座で学んだことを通じて、現在から将来にわたって自分を取り巻く地域や社会とどのように関わり、貢献出来るのかについて考察する。

（教育方法）

受講定員は50名程度で、講義および現地の見学（講話・説明）

（学習方法）

下記スケジュールから1回（1ヶ所）を選び現地見学に参加する。インターネットや刊行物、図書などで予め調べておくと理解しやすい。

（評価）

学習発表およびレポート

（教科書・参考書）

教科書等は特に指定しないが、図書館やインターネット等を活用して事前の調査や予習が必要。

参考書：「博多」武野要子 著 岩波新書 704

回	授業日	授業担当者	ユニット 項目名	学習目標(GIO)	行動目標 (SBOs)	予習の項目	備考 (上限人数)
1	4/14 土曜 12:45 16:30	上西 山崎 志村 中山	ユニット1 現地見学(1)	神社・仏閣・記念館・ 遺跡などの歴史的背 景を理解する。	現地見学 福岡市博物館での講義、学 習	福岡市の近世 歴史	現地集合 (上限なし)
2	4/21 土曜 12:45 16:30	上西 山崎 志村 原田	ユニット2 現地見学(2)	神社・仏閣・記念館・ 遺跡などの歴史的背 景を理解する。	現地見学 はかた伝統工芸館、博多町 家ふるさと館、東長寺での 学習	東長寺 博多織 博多人形	はかた伝統 工芸館、博 多町家ふる さと館 東長寺 (40名程度)
3	4/28 土曜 12:45 16:30	上西 山崎 志村	ユニット3 現地見学(3)	神社・仏閣・記念館・ 遺跡などの歴史的背 景を理解する。	現地見学 西南学院大学博物館 元寇防塁跡 高取焼窯元 紅葉八幡宮	元寇 キリスト教	福博におけ るキリスト 教の歴史 西南学院教 員 (40名程度)
4	5/12 土曜 9:45 16:30	上西 山崎 志村 吉武 田村	ユニット4 現地見学(4)	神社・仏閣・記念館・ 遺跡などの歴史的背 景を理解する。	現地見学 鴻臚館遺跡、管崎宮の歴史 を理解する。	鴻臚館遺跡 管崎宮	鴻臚館遺跡 から管崎宮 へ地下鉄に て移動 (60名程度)

1. 現地見学での集合時間と場所（場所は地図やインターネットで確認しておいて下さい。）

- ・ 4/14（土曜）：12:45 福岡市博物館エントランスホール
- ・ 4/21（土曜）：12:45 櫛田神社境内（飾り山笠付近）
- ・ 4/28（土曜）：12:45 西南学院大学博物館
- ・ 5/12（土曜）：9:45 鴻臚館遺跡

2. 第3回現地見学（4/28）は、西南学院大学博物館見学後、受講者の人数によりAコース

（高取焼窯元の訪問）とBコース（紅葉八幡宮の訪問）を別ける。

3. 見学先に失礼のないような服装で参加して下さい。